

■ 神戸で 思いつくまま From Kobe 2018

《 いつまでも若くいるコツ 》 by ジョージ カーリン

1. 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと。こんな事は医者任せましょう。そのために医療費を払っているのですから。
2. 元気な友達とだけ付き合うこと。愚痴しか言わない人といると、こちらの気持ちも悪くなります。
3. 生涯学習あるのみ。コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無線、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。脳を怠けさせない事。怠けた心には、衰えという悪が宿ります。
4. 単純な事を楽しみましょう。
5. 沢山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょ。
6. 悲しみ、耐えて、そしてまた進む。涙も出るでしょう。しかし一生選り付き合ってくれるのは、自分自身です。命ある限り、自分の人生を歩みましょう。
7. 好きなものに囲まれて暮らしましょう。家族、ペット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもよいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。家は自分の居心地の良い場所なのですから。
8. 体を大切に！ 今健康ならそれを維持し、悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
9. 後悔しないこと。ショッピング、同町、外国、とにかく後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
10. どんな時でも、大切な人に「愛している」と伝えましょう。

そして忘れてはいけない事。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。充実した毎日を生きましょう。

「ストレスをためずに100まで」
なかなかむづかしい時代。
それだけに心に響く。

■ 動画 (WMV 動画に変換

“[Philosophy_For_Old_Age.pps](#)”



また、病気や老齢と闘っている仲間のことがいつも頭の中にあります。

ただ 思いをはせることしかできませんが、 笑顔での復帰を願って エールを送っています。

仲間がいる 仲間の元気を活力に!! お互い 無理せず元気に前向いて

*今日も一日 Good Day! まだ好奇心もある 我が身の健康に感謝しつつ、また 一年
互いスクラム組んで 前むいて 老いを笑顔で*

2019. 3 5.

ホームページ更新時 ホームページ更新の紹介とともに、頭にあることや情報を
記憶にとどめておくため、私のメモ代わりに 掲載してきましたが、
何か年とともに時代の流れから取り残されている疎外感・・・

でも 愚痴はいうまいと。

頭にあるのは「平和」・「穏やかな暮らし」そして、高度情報化社会の危うさ等々

毎度 同じことの繰り返しばかりかもしれません。

歳とともに 頭は回らず、

行動半径も小さくなってきましたが、

年寄りにも まだまだやれることあると。

思いは いたり きたりですが、

今を笑顔で 前向いて

God Be with you!! と 我が道を行く



へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびり
あるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

by Mutsu Nakanishi

【From Kobe 2018 年賀 年の初めに 】

fkobe1801nenga.pdf

迎春 新しい年を迎えて 思いも新た

- ◆ おもしろセミナー-高齢期の幸せづくり 家森幸男先生講演 より

【和食で作る若い血管維持 + 1 日 8000 歩 軽い汗かき 30 分の健康 Walk で作る健康長寿力】

- ◆ ジョージ・カーリンの名言 「老いを楽しく生きるために」

【From Kobe 2 月 如月 春迎え 】

fkobe1802.pdf

2 月如月 春迎え 「福は内 鬼も内」 春はもうそこまで

- ◆ 2018 年節分に 仲間としての鬼に思う 再録
- ◆ 資料 和鉄の道 鬼に関する掲載記事の再整理 2018.2.3.修正追記

A. 神戸の鬼 関西での伝承

B. 日本各地 鬼伝説 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 整理

【From Kobe 弥生3月 神戸の春 】

fkobe1803.pdf

弥生 3 月 うれしい神戸の春到来 身も心もリフレッシュ 元気だしてゆこう !!

- ◆ 私見 新幹線のぞみ 台車枠重大インシデント事故に思う 2018.3.1.

【From Kobe 神戸 春爛漫の 4 月 神戸便り 】

fkobe1804.pdf

野山も里も草木萌え 生命観あふれるうれしい季節に 新生の息吹に満ち満ちて、気分も新た

1. 春 小さな幸せ探し 毎日の 8000-歩 Walk で
2. 桂 枝雀さんの落語「いたりきたり」

【From Kobe 6 月 梅雨入り目前の神戸便り 】

fkobe1806.pdf

6 月 June Bright を楽しく 梅雨入り目前の神戸便り

Happy A Rainy Days Now !! 愚痴はいうまい 今を元気に今を 前向いて

1. 南極の氷が我が家にやってきた!! 毎日の暮らしの中の非日常
2. 最近の新聞コラムから閉塞感漂う日本 疲弊が目に見えて

現政権 政治のレベルの低さは目を覆うばかり もう 飽き飽き

でも愚痴はいうまい 身の置きどころなく毎日のニュースに染まりゆく自分にも カツ !!

【From Kobe 8 月 ひまわりの夏 神戸便り 】

fkobe1808.pdf

経験したことのない酷暑に 危険予知感度をあげた判断行動を

度重なる災害に見舞われた人たちへ 一日も早く立ち上がられますよう 応援しています

1. ひまわりの夏 2018
2. 厳しい夏の清涼剤 2018 年夏 我が家の庭の朝顔
3. 8 月 穏やかな暮らし 平和のこと
4. 8 月 home page 更新 おもいつくまま

◎ 運転免許更新の認知検査(講習)のこと ◎ 激烈化する地球環境変化に身を守る術は?

【From Kobe 10 月 待ちかねた秋到来】

fkobe1810.pdf

10 月 やっと青空が戻って秋到来 うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた

1. 本庶佑さん ノーベル賞受賞 おめでとう
2. 環境負荷の高い鉄鋼の今 そこから見えたこと 自動車廃タイヤの資源化

【From Kobe 12 月 師走 Merry Christmas!!】

fkobe1812.pdf

Merry Christmas! 神戸では希望の光 ルミナリエ

クリスマスおめでとう ルミナリエの光の環に平和な暮らしを託して

- ◆ 日本の行く先がおもいやられる師走 イノベーションの時代へ舵を切れ!!
数が頼りの薄っぺらな社会からの脱出へ 若者たちへの思いが募る
こんな思いを代弁して、神戸新聞 内橋克人氏ほかの評論にも

■内橋克人 神戸新聞指針 21「安倍外交の実相」

■神戸新聞 書籍紹介 本谷有希子新著「静かに ねえ 静かに、」

空虚な言葉が氾濫する社会 今を感じる違和感を作品に

【From Kobe 年賀 年の初めに】 迎春 新しい年を迎えて 思いも新た



●収録

- ◆ おもしろセミナー-高齢期の幸せづくり 家森幸男先生講演 より
【和食で作る若い血管維持+1日8000歩 軽い汗かき 30分の健康Walk で作る健康長寿力】
- ◆ ジョージ・カーリンの名言 「老いを楽しく生きるために」



忘れや頭の回転力・俊敏さの衰えはいかんともしがたしですが、
多くの人たちに支えられ、元気に歩けることに感謝しつつ、
好奇心いっぱい 相変わらず、気の向くまま、足の向くまま 風来坊
元気に 家族ともども元気に暮らしています。

家族・仲間に思いを寄せつつ 平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡りますよう

皆様のご健康とご多幸をお祈り致します
仲間の元気を活力に!! 無理せずお互い元気にと

本年もよろしくお願い致します God be with You !!

平成30年 元旦

by Mutsu Nakanishi from Kobe

頭をよぎるのは、「平和」・「穏やかな
暮らし」のこと 幸福感が遠のいてゆく
現実がひたひたと。

傲慢・独りよがり、アメリカ追従の仲
間政治続く日本。

技術立国日本がもろくも崩れ行く中で、
日本が国際社会から取り残されてゆく。



へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎののんび
りあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

● 平和憲法は日本の柱 平和憲法を守りぬく。

● 日本の縄文を世界遺産に 一万年もの長きに平和な暮らしがつづいた日本の縄文を 知ってほしい。
前向いて 平和の叫びを訴え続けたいと。

また、老化・介護・病気など困難に直面している知人や仲間 そして、過酷な災害に見舞われた人たち。

いつも 思いをはせています。 「

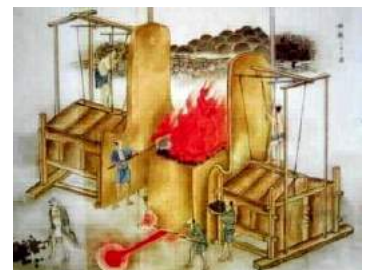
忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」

好奇心はある 仲間が頼りですが、お互い「前向いて」 今できることを精一杯
毎度ぶつぶん、今年最後の更新には ぶつぶんなしの何か話がないかと.....

先月 聴いた長寿力の話・落語の話が今の自分に合って、気に入っている。採録ご紹介
「北風小僧は まだこれから ご留意ください。」

もう常套句に God be with You!! God と仲間になれた気分で 2018.1.1.

from Kobe Mutsu Nakanishi



新しい年の始まり 頭も回らず、更新もままならぬようになってきましたが、足の向くまま、気の向くままの勝手な風来坊記録。引き続き 本年もよろしくお願いします。
毎年お送りしている和鉄の和鉄の故郷 久し振りに訪ねた「鉄」の名のつく播州赤穂の山「黒鉄山」から眺めた千種 川河口赤穂の街遠望も考えたのですが、毎日明石海峡越しに眺める淡路島・津名丘陵に。娘が編んでくれた今年の干支「戌」を添えました。



左 娘 美和作のワンちゃん 中央 喜久子作 リバティのワンちゃん45匹 右：若冲作 百犬図

戌年の始まり 我が家の犬たちも勢ぞろい



2017.12.9. 神鋼-近鉄戦 ユニバー総合競技場で

久しぶりに孫を連れて、ラグビー観戦。密集の中へ飛び込んでゆく あの闘志には感動 スカッと エネルギーをもらって まだまだ元気と奮い立つ。

2018.1.17. 神戸・淡路震災記念日を忘れずに

ルミナリエの灯に はつと気が付く 共に生きるありがたさ 心新たに



2017.12.11. 神戸ルミナリエ



ルミナリエの光の輪に平和な暮らしを託して

今年も多くの笑顔に出会えました

「神戸が一つになれた希望の灯 これは忘れまい」

神戸淡路大震災から23年 震災を経験していない若者が増え、震災のことが街の話題に登ることもめっきり少なくなってきましたが、でも、真っ暗な中にルミナリエの光の灯が灯った時の感動は忘れない。この神戸の光の灯を灯し続け、震災の記憶とともに語りつなぎたい

「時空を超えて 鎮魂から未来へ 共に生きる喜びをつなぐ灯」へ

2017. 12月 ルミナリエの光の環に平和な暮らしを託して

by Mutsu Nakanishi



激動の時代を生きねばならぬ今 地球環境の変化がもたらす巨大災害追い打ちをかけて、わが身に迫りくる。

今こそ この神戸の光の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶とともに

困難を超えて生き抜く知恵「時空を超えて 共に生きる喜び」を語りつなぎたい。

収録 1

■ 老いを元気に 高齢期の幸せづくり 2017.11.11. 名谷パティオ大ホール

カスピ海ヨーグルトの家森幸雄先生の健康講話 & 桂福丸さんの健康落語?



- 健康ひょうご21 県民運動 「食事はバランス ごはん 大豆と減塩で元気な兵庫」
- 落語の効用 「落語を聞きながら30分笑うと1日1万歩の健康運動ですよ」

近くの名谷のパティオを歩いていて、老人施設法人が主催する健康講演会のポスターを見つけた。
もう7年を越えて毎回参加するパルモア寄席の大阪落語の中堅 桂福丸さんの名前が大きく掲示されている。
高齢者向けの集まり。カスピ海ヨーグルトで有名な家森幸男先生の長寿の秘密の講演の後、1時間を越える落語と書かれている。

「年寄りに長い話 あかんで・・・まくらをどないするのやろか?」との興味と 毎日ヨーグルトを飲んで、健康 walk に精を出していることもあり、ヨーグルトの家森先生の話もちょうとは興味あり。
そんなこともあって出かけました。

軽妙なトークと実践的な長寿の体を作る話で最後まで面白く、これなら今と変わらぬなあ・・・と。
要は高齢者の敵 生活習慣病・成人病〈心臓・脳出血・肝臓・腎臓等々〉を予防・防止で長寿達成。そのため、肥満を防止し、血液サラサラの食事と大いに笑って ちょっと歩けばよいと。

減塩と豆腐・青魚 飯は腹八分目 ヨーグルト飲んで あとは笑ってちょっと歩く
これルンルンで できれば、そらストレスもたまらんよなあ・・・と。

「そんな話 もうとっくに知ってるよ」と言われそうですが、

実に新鮮で 分かりやすい高齢者の長寿の秘訣。話そのものが愉快で ちょっと寿命が延びたと。

年寄り相手の福丸さんにも興味津々でしたが、さすがプロ。年寄り引き込んで笑わしっぱなしでした。

最近の充実ぶりは目を見張る。そっちもうれしい会。年寄りの会も敬遠せずに出かけるとこんなこともあると。

おもしろセミナー 高齢期の幸せづくり 2017.11.11. 名谷パティオ大ホール

家森幸男先生講演 「食で作る長寿力」要旨 & 桂福丸さんの長寿力増す落語

「まごはやさしいよ」ということばを御存知でしょうか?

ま→豆(大豆) ご→胡麻 は→わかめなど海藻類 や→野菜 さ→魚 し→しいたけなどきのこ類
い→芋類 よ→ヨーグルト」の初めの文字をとったもので、健康長寿の食べ物だと。

長寿のためには 脳卒中や心筋梗塞などの血管の病気を予防することが重要で、コメを主食として、コレステロールを下げて、肥満を防止しつつ、上記の健康長寿の食べものを意識して採ることが大切だという。

- 脳卒中は 塩分の過剰摂取で発病危険が早くなるが、塩の害を打消す蛋白質、ミネラル、食物繊維をとれば、予防することができる。 そんな食べ物が健康長寿の食べ物だと話された。

- **心筋梗塞** また、血管の病気で、脳卒中よりも早く起こってくる病気が**心筋梗塞**。
日本人女性は世界の先進国の中で 最も心筋梗塞の発生率が低く、フランスがそれに次ぐ。
調べてみると、コレステロール値と一番関係しているが、コレステロールだけが悪いだけではなく、
それを打ち消すような因子をどれだけ摂っているかということも大切だと判明。
コレステロール値が高くて 抗酸化栄養素である「赤ワイン、野菜・果物をしっかり摂っていること」
が心筋梗塞になりにくくする。

和食の中心食材「大豆と魚を採るのが一番」だと判ったという。

世界中の国々を調査、研究した結果、上記の食品がいかに人間の健康・長寿に大切かが証明されたと具体的な
検証例を示しながら、「**肥満防止や生活習慣病や心筋梗塞防止には 健康長寿の食べものを意識して採る**」
ことだと明るく、かつ明快に長寿の秘訣を話された。

- **また、家森幸雄先生といえば、「カスピ海ヨーグルト」**
そのねばねば成分 粘性多糖体が、免疫細胞からの、インターフェロンの分泌を促進するのではないかと
言われ、ガンの予防にも有効と。
それで、健康長寿の食べ物「まごはやさしいよ」と「よ・ヨーグルト」も付け加えたのだと。
- **長寿にはさらに歳をとっても、軽く汗ばむぐらいの適度な運動を心がけることを奨める。**
「歳をとっても 健康長寿の食べものを意識して採り、軽く汗ばむぐらいの運動をこころがける」

長寿の秘訣と次の {長寿のための6ヵ条}

- 第1条 魚や肉をバランスよく、(しかも内臓まで食べる)
- 第2条 大豆などの豆類やナッツ類を摂る
- 第3条 野菜、くだものをたっぷり食べ、海草も利用する
- 第4条 乳製品を積極的に摂る
- 第5条 動物性脂肪は摂り過ぎない
- 第6条 過剰な塩分は寿命を縮める

以上 お聞きした話をベースにインターネットに掲載されている講話要旨を取り込み整理しました。
講演の後 いよいよ福丸さんの高座。

福丸さんの長寿講話の落語

「落語で30分笑うと 1日1万歩の健康運動 その方が楽しいよ」と落語の効用

家森先生の長寿講話を受けて「落語で30分笑うと 1日1万歩の健康運動 その方が楽しいよ」と
落語の効用をまくらに 次から次へと聞き手を巻き込みながら、小噺とダジャレ噺の10数連発。
その構成が実に楽しかった。

落ちの意外性に思わず引き込まれ、次から次へと笑いが続き、会場が和んでゆく。

そして、笑いの絶えぬ中で「時うどん」の一席へ。こんな落語の入りもある。うれしい福丸さんの一席。

固い講演会ポスターの案内とはうらはら、家森先生・福丸製のうれしい健康実践術が聞けた会でした。
老化が気になる歳になりましたが、これやったら今となんとか・・・・と。
毎日の健康 walk といっしょに次の落語会もたのしみ

**「笑う門には福来る」 この寒い冬 湯豆腐一生懸命食べて ヨーグルト飲んで、
この一年を乗り切りましょう。**

2017.11.home page に掲載分を修正再録 2018.1.1. Mutsu Nakanishi

● 参考 ジョージ・カーリンの名言 「老いを楽しく生きるために」



ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になったら 赤ちゃんに戻るんだから……」

そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!」

■ 動画 (WMV 動画に変換 “ [Philosophy For Old Age.pps](#) ”

■ [紹介日本語訳全文](#)

老齢にさしかかった私たち世代には含蓄のある心に響くメッセージが 綺麗な画像と BGM をバックにスライド動画 (pps 動画) に編集されていて、すっかり気に入りました。

皆様にも見ていただきたくて WMV 動画に変換して掲載しました。

何分英語なので訳文がないか インターネットで探したら、

このスライド動画に沿った日本語訳がありましたので、整理してあわせてお送りします。

《 いつまでも若くいるコツ 》 by ジョージ カーリン

1. 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと こんな事は医者任せましょう。
そのために医療費を払っているのですから。
2. 元気な友達とだけ付き合うこと
愚痴しか言わない人といると、こちらの気持ちも暗くなります。
3. 生涯学習あるのみ コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無線、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。
脳を怠けさせない事。怠けた心には、衰えという悪が宿ります。
4. 単純な事を楽しみましょう
5. 沢山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょう
6. 悲しみ、耐えて、そしてまた進む 涙も出るでしょう。しかし生涯付き合ってくれるのは、自分自身です。
命ある限り、自分の人生を歩みましょう。
7. 好きなものに囲まれて暮らしましょう
家族、ペット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもいいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。
家は自分の居心地の良い場所なのでから。
8. 体を大切に！ 今健康ならそれを維持し、悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
9. 後悔しないこと ショッピング、隣町、外国、とにかく後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
10. どんな時でも、大切な人に「愛している」と伝えましょう

そして忘れてはいけない事: 人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!



【From Kobe 2月 如月 春迎え】 2月如月 春迎え 「福は内 鬼も内」



今年もまた、風邪が長引いて咳が止まらず、大変でしたがやっと元気に。
新春早々 度重なる寒波襲来に2月になりましたが、早春を告げる花の蕾もまだ固い。
でも グランドでは寒さを吹き飛ばして、子供たちの歓声
節分の鬼たちも元気に鬼踊り「福は内 鬼も内」
仲間からは 次々とうれしい春の誘いが舞い込んで、
待ち遠しい春もすぐそこまで

老齡の身には厳しい激動の時代 心は行ったり来たり
家族や仲間が頼りですが、まだまだ元気 好奇心もある
「まあええか 元気だして行こう」と励まして
今できることを精一杯 日々新た
寒さに負けないで 無理せずゆっくりと



2018 年節分に 再録 仲間としての鬼に思う

「仲間としての鬼 - 鬼にされた製鉄集団 -」 2018.2.3 by Mutsu Nakanishi
「鬼は外 福は内」から 「福は内 鬼も内」へ
競争社会から成熟社会へ移行する日本に必要なのは
鬼に抱く日本人の心情・日本の縄文が育てた心のやさしさでは・・・

一万年も平和で豊かな生活が続いた時代 世界に類のない日本の「縄文」そのエンジンは「他人を思いやる心」
「鬼は外 福は内」と言いながらも、愛すべき鬼たちに寄せる心情が各地の鬼伝承・新春・節分の集落挙げての
追儺式・鬼踊りとして、現在まで延々と続いている。

これこそが日本人の心の故郷として縄文が育んだ人類が生き延びてきた本能財産「心のやさしさ・他人を思いやる心」
である。 激変する国際社会の中で振り回され、核戦争の脅威に平和が脅かされる今 1 万年もの長きにわたって、
平和な永続社会を築いた縄文 そして愛すべき鬼たちの心情を考えてもよいのではないかと思っている。
積極的平和主義などというわけのわからぬ造語でまくしたてる人たちからは「なまっちょい 理想論」と言われようが
よっぽど現実的で事実の積み重ねなのである。

遠い昔の縄文や鬼たちの姿にまで さかのぼらなくても幾つも事実がある。

- 戦後日本が繁栄して今に至っているこの時代 戦争がない平和がもたらしたもの
- 今 介護の世界で 相手の目を見つめ、優しい笑顔で語りかけ、ハグすることが
認知症・脳細胞の活性・再生にきわめて有効であることが実践を通じて証明されつつある。

何度も取りあげた記事の再録で、home page にも掲載したのですが、
この節分の時期に 鬼にされた仲間の鬼への共感に日本の縄文を重ね合わせ、
日本の各地に残る仲間の鬼について、ほんの一部ですが紹介します。

たたら衆や山で働く金属採掘集団などが日本各地の鬼伝承のベースとして幾つも残っていて、和鉄の道を訪ねた時に、
何度も「鬼」ゆかりの地に出会ったこともあって、節分・2 月が近づくといつも日本の「鬼」が気にかかる。
古来から、日本では 人に災いをもたらす目に見えぬ隠れた者を『鬼・隠才二』と呼んできた。
でも 災いをもたらす者とは立場・集団の思いによって数々の『鬼・隠才二』が作られてきた。特に施政者・支配者と
民衆との思いには大きな差があり、鬼に寄せる心情も大きく異なり、民衆の思いが記録の残らぬ仲間の鬼伝承として広
く各地で受け継がれてきた。

いろんな鬼をざっと整理すると 次のような鬼の系譜が見える。

- ◎ 本来の鬼 人に災いをもたらす目に見えない隠れた恐ろしい鬼
- ◎ 神や仏の化身の鬼 神や仏に出会って改心し、神や仏の従者となって、神や仏の代わりに働く鬼もいる
- ◎ 奉らぬものとして 施政者・統治者によって鬼にされた鬼
- ◎ 里人の中に生まれた仲間の鬼 どこか間が抜けていて、悪さもするが、人や村を助けてくれた鬼
等々 日本各地に数多くの鬼が生まれた。

私はこんな中で「里人の中に生まれた仲間の鬼」が好き。 鬼とされたたたら衆の鬼伝承の多くもそんな鬼である。
本来「悪者・恐ろしい者」とされる「鬼」に対しても「仲間・親しみのある情」を抱く感情は、
幾多の積み重ねではあろうが、人類の人類たるゆえん本能的な「他人を思いやる心」に発し、
縄文人が育んだ「心の深さ」にルーツがあると思っている。

(縄文が日本人の心の故郷と言われ、 また、1 万年の長きにわたる永続社会を築いた日本の縄文のベースであろう
また 一方 弥生人が我々日本人のルーツと思い込む人たちによって 縄文人も「鬼」にされた誤りもある。)

最近では「戦さを知らぬ縄文人」「心優しき縄文人」「日本人の心の奥深さ・多様なこころ縄文」などと耳にする機会
も多くなった。ぜひ、この鬼への心情のベースが日本の縄文の中にあり、世界に誇る「縄文」が世界遺産に登録され
ることを願っている。

ふっと現実に戻って今を眺めてみる。

最近激烈な競争の中で、自分さえよければ・・・と「鬼」を作り、排除してゆく構図が益々激しくなっていると感じることが多い。数の多さに傘を着た傲慢・仲間政治 どこか「鬼づくり」に似ていませんか・・・・・・

いじめの構図の中にも 仲間の鬼とは無縁の鬼づくりが見える。

仲間といつも一緒にないと不安な社会の中で、たえず「鬼」をさがそうとし、集団のそばに「鬼」がいると安心する。

一旦仲間から外れると 今度は自分が「鬼」にされてしまうとの恐怖感も。

ふっと立ち止まると、手が差し伸べられず、「鬼」にされた人がなんと多いことか・・・・・・。

そして、この構図の中に知らず知らずのうちに自分が巻き込まれていることにはっと気が付く。

最近のTV番組はひどい。公正と言われるTVニュースまでもが汚染に染まりぬいている。

自分も加害者になっていませんか・・・・・・ ちょっとそんな目でTVをみることも

ちょっとストップ。 立ち止まって考えよう。

あのすごい憤怒の形相をした蔵王権現三体を本尊とする吉野の金峯山寺ではどんな「鬼」も迎え入れる。

「福は内 鬼も内」 お互いがお互いを思いやれる社会 そんな穏やかな社会に早く舵を切してほしい。

2018.2.3. 節分に from Kobe Mutsu Nakanishi

◎ 神戸の鬼 & 生駒山の鬼 神や仏の化身となって厄を払う鬼(追儺式・鬼踊り)



神戸の鬼 長田神社 追儺式



神戸の鬼 稲美野寺高菀寺追儺式



神戸の鬼 押部谷高和 性海寺 鬼踊り



生駒山の鬼 髪切り集落 慈光寺の鬼



神戸の鬼 妙法寺 追儺式

◎ 節分豆撒きで追い払われる鬼 & 退治された鬼の伝承



節分の鬼 故郷尼崎の大覚寺では豆を撒いて鬼を追いかける身振り狂言「節分厄払い」



退治された鬼 大江山の鬼・酒呑童子
たたら衆との関連した伝承か?
2001年掲載の古い資料 久しぶりに取り出しました

◎ 日本各地に伝承されている鬼 鬼にされた愛すべき仲間の鬼たち



古代 奉ろわぬものたちとして「鬼」にされたたたら衆や山を生業としてきた衆そして辺境の人たち等々。愛すべき鬼・仲間の鬼たちや開拓神の伝承も日本各地に残る。神になった鬼・神に仕えて、民を助ける鬼もいる。

今回もそんな鬼を新たに訪ねて お伝えすることができませんでしたが、今までに集めた「愛すべき鬼たち」

また 愛すべき鬼たちの中に縄文の心を見る。一万年も平和で豊かな生活が続いた時代 世界に類のない日本の「縄文」 そのエンジンは「他人を思いやる心」

日本人の心の故郷「縄文」北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に

ほんの一部ですが下記に。

「鬼」伝承やことわざに 縄文からの「日本人の奥深い心情」を見る

◎「仲間としての鬼」-鬼にされた たたら製鉄集団- <http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1402oni00.htm>

◎「日本各地の鬼伝説」和鉄の道 掲載リスト <http://www.infokkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf>

◎「日本人の心の故郷「縄文」 <http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

ちょっと立ち止まって見ると 愛すべき鬼たちの姿も 見えてくる。

スピード・恣意的な噂話に惑わず、ちょっと立ち止まっては・・・

2018.2.3. from Kobe





A. 神戸の鬼 関西での伝承

- ◆ 節分 神戸の鬼 追難式・鬼踊り 神・仏の代わりに舞い踊り厄を払う
1. 神戸長田の森「長田神社の鬼」と 稲美町野寺「高園寺の鬼」 2012.2月
1. 神の化身 7 匹の鬼が燃えさかる松明を掲げて舞踊る 神戸長田神社 節分・追難式 2012.2.3.
2. 仏の化身 赤鬼・青鬼 災い払う火の粉舞う伝統の鬼の舞 稲美町野寺 高園寺 鬼追式 2012.2.10.
<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/12iron02.pdf>
2. 神戸 神戸撮影国境 白川街道沿い「妙法寺の新年招福の追難式」 2013.1.3.
「妙法寺」に古くから伝えられてきた 10 匹の鬼踊 新年招福の追難式
3. 西神戸 押部谷 高和 性海寺 新春の修正会 追難式・鬼おどり 2016.1.11.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2016htm/iron12/1602syoukaiji00.htm>
- ◆ 節分の鬼 身振り狂言「節分 厄除け」 2014.2.2. & 2.3
笛・鉦・太鼓のお囃子のリズムに合わせて繰り広げられる身振り・手ぶりの無言劇
- 京都壬生寺 壬生狂言・尼崎大覚寺 身振り狂言
<http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1403setsubun00.htm>
- ◆ 生駒山暗峠周辺の髪切・鬼取の郷に鬼伝承を訪ねる 2015.1.25.
役行者に退治され、従者となった古い鬼 前鬼・後鬼
生駒山上の暗峠をはさむ大阪側 東大阪市髪切集落と奈良側生駒鬼取町
<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/1502ikoma00.htm>
- ◆ 鬼の住む山大江山 酒吞童子 2001.8.12.
大江山の鬼伝説に Iron Road のロマンを掻き立てて
<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlbb06.pdf>



退治された鬼 酒吞童子伝説の大江 酒吞童子の生まれは 越後の弥彦山との伝承がある

B. 日本各地 鬼伝説 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 2013.1.15. 整理 & 2018.2.3 修正追記

<http://www.infokkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf>

1. 日本各地の鬼伝説 鬼伝承の鬼は本当に悪者か??? 2003.2.3.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlbb10.pdf> .

日本各地の鬼伝説 リスト

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. 伯耆国 孝謙天皇 鬼退治伝説 | 鳥取県 溝口町 |
| 日野川流域 楽楽福神社の伝承 | |
| 2. 北上の鬼 蝦夷の雄「アテルイ」 | 岩手県一関・胆沢 |
| 坂上田村麻呂の蝦夷征伐 | |
| 3. 丹後国 大江山酒吞童子伝承 | 京都府 大江町 |
| 4. 吉備国 「桃太郎伝説」の鬼ヶ城 | 岡山県総社市 |
| 5. 青森県 岩木山(巖鬼山)山麓の鬼伝説 | 青森県弘前市・鯉ヶ沢市 |

1. 溝口 鬼伝説と伯耆の国の製鉄地帯 ―日本最古の鬼伝説から― 2000.3.10.

孝霊天皇 鬼伝説 伯耆溝口 山陰 古代鉄の王国 - 伯耆の国 -より

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlaa05.pdf> P9-P11

2. 北上の鬼 蝦夷の雄「アテルイ」 2016.3.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2016htm/1603tpb01aterui.pdf>

参考 蝦夷の鉄 <http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/ir3kc01.pdf>

参考 蝦夷の鉄 東北の和鉄の道9編まとめ 2004.1.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/4iron06.pdf>

3. 丹後の国 大江山酒吞童子 2001.8.12.

大江山の鬼伝説に Iron Road のロマンを掻き立てて

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlbb06.pdf>

4. 吉備国 「桃太郎伝説の鬼ヶ城」 2010.1.15.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/10iron02.pdf>

5. 古代鉄の大王国 津軽 岩木山北山麓 鬼伝説と古代津 軽の大製鉄地帯 2000.3.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlaa06.pdf>

● 弘前ねぶたと岩木山北麓 鬼伝説の里 鬼沢 鬼神社・十腰内 巖鬼山神社を訪ねて 2000.8.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlaa08.pdf>

2. 弘前ねぶたと 岩木山北麓 鬼伝説の里 鬼沢 鬼神社・十腰内 巖鬼山神社を訪ねて 200.8.4.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlaa08.pdf>

3. 蝦夷の鉄・東北 和鉄の道 東北地方 和鉄の道9編 取りまとめ 2004.1.18.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/4iron06.pdf>

4. 蝦夷の雄「アテルイ」の足跡「清水寺・将軍塚」 2006.2.9.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/6iron03.pdf>

5. 日本人の祖先の一部 節分の「鬼」 From Kobe 2008 より 2008.2.3.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2008htm/walk5/0802oni00.htm>

6. 今年も節分の鬼によせて「福は内 鬼も内」 From Kobe 2008 より 2010.1.30

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/mutsu/fkobe1002.pdf> .

7. 越後弥彦山の開拓神伝承 酒吞童子は弥彦山の生まれとの伝承 2007.5.16.

日本三彦山の一つ 越後 弥彦山 Walk 古代鉄の国「越」 弥彦山に鍛冶神の痕跡を探して

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/7iron10.pdf>

2018.2.3. by Mutsu Nakanishi 整理

【From Kobe 弥生 3月】

神戸の春 元気出して ゆこう !!

■収録 新幹線のぞみ 台車枠重大インシデント事故に思う 2018. 3. 1. by Mutsu Nakanishi



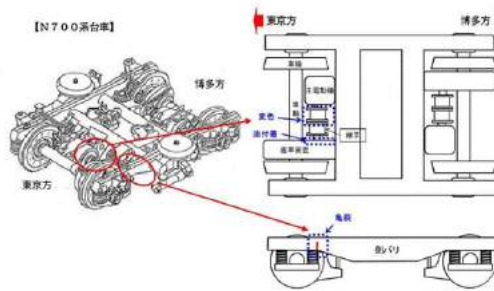
弥生 3 月 うれしい 神戸の春到来 身も心もリフレッシュ 元気だしてゆこう!

やっと暖くなり初め、梅の花が満開に、神戸の春を告げるいかなご漁も始まり
3月1日 深夜 春一番が吹き荒れ、待ち兼ねた春はもうすぐそこに

2018. 3. 1. by Mutsu Nakanishi



春節を祝う人たちの明るい笑顔があふれる神戸の街 2018.2.18. 元町 南京町で 春節祭



のぞみ台車枠亀裂 重大インシデント事故の報道 「また 溶接が問題」と。
構造物の事故があるたびに 溶接の精にする日本の風潮 もうええ加減にしろよ!!と
事故解析のベースは現物解析がベース、自分の眼で破壊個所の現物をしっかり見ろ!!と。

今回の事故では 破壊個所の現物がそっくり残っている。

破壊の破面も全部残っているではないか・・・・

金属材料の亀裂・割れ原因の解析の基本は破面解析

割れの起点と伝播経路 そして 伝播の時間経過がはっきりわかるではないか・・・・

それにしても現場にノウハウ技術の蓄積がなくなっている

大量生産・効率・コスト重視 そして 現場を知らぬ企業統治の悪癖がここでも
物づくり日本の技術の崩壊が急激に進んでいる。

私の私見ですが、

日本流をつらぬくのか 国際流をきっちりすすめるのか 今モノづくり日本が瀕死の危機にある。

いいとこ取りの日本国際流では もはややってゆけぬ。

このことに企業リーダーたちが 気が付かぬば、まだまだ起こると心配する

新聞など報道で見る話には上記の話が全く出てこず、勝手気ままな類推記事ばかり。混乱しているのはわかるが、全くわけのわからぬ不思議な話ばかりである。

「溶接と言っておけば、だれにも責任がおよばぬ。

また 現場の勝手な責任で丸く収められる」との姿勢が

JR側・製造企業側にも見える。

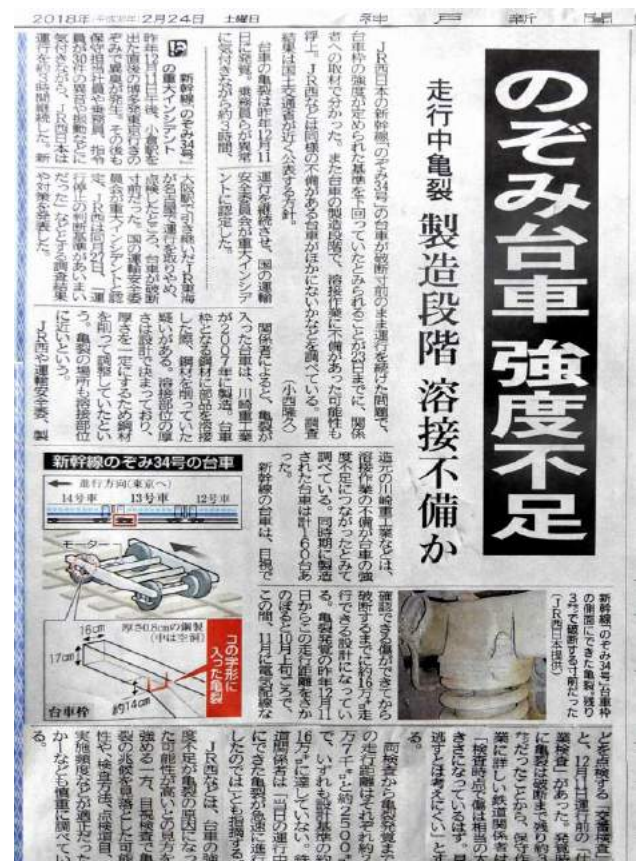
でも今回はそんなわけにはいかぬぞ。

はっきり亀裂の破壊の過程を示す破面が全部残っている。

そんなことを思いながら眺めていて、2月28日調査報告が公開された。

焦点は破壊の起点や伝播経路と進展状況がわかる破面解析のデータ。でも それに触れた記事は少ないが、亀裂の起点・進展経路のイラスト図が添えられている。

結論は「溶接台車枠と軸/バネ座の接触面をきっちり合わせ、接着(隅肉)溶接するために台車枠側板の底全面を削ったことによる板厚減 並びに板厚の薄くなった底全体に溶接の高温をかけたことによる強度不足。現場が勝手に側板の底板を削ったことが原因」としている。

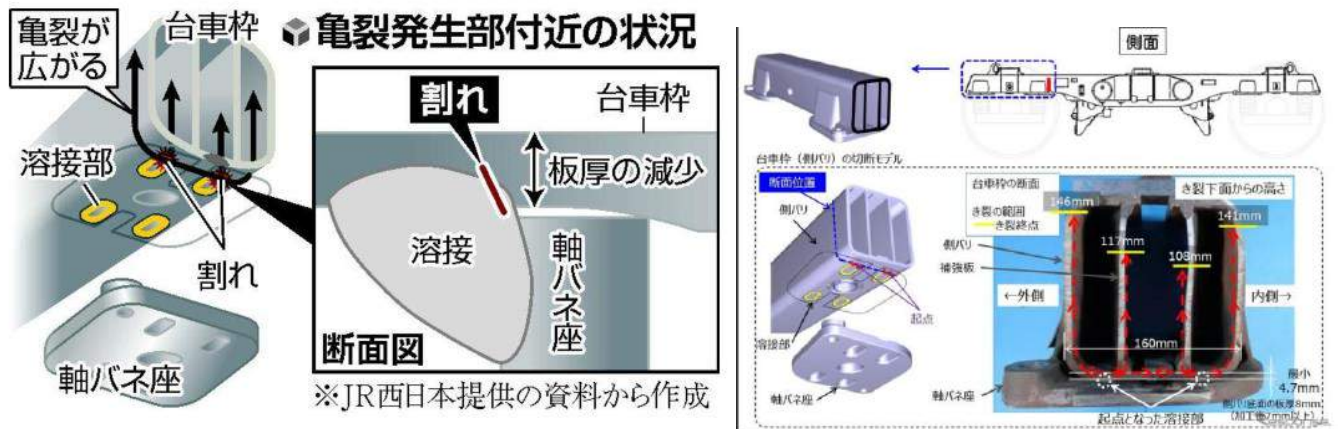


原因は溶接施工主因ではない。やっぱりなあ。。。。。

台車枠と軸バネ座を密着して溶接するために底板全面を削ったことは溶接加工の不備といえなくもないが。。。。
当初の報道は全般的外れだった。上記のことは記事と共に提供された亀裂発生部のモデル写真を見れば明らか。
軸バネ座の溶接などまったくどこにも出ていない。

そもそも こんな構造になっていて、底板に不思議な穴埋めの隅肉溶接で軸バネ座のプレートが溶接で密着(接着)されていて、そこが台車底板の貫通亀裂の起点だなどとは全く考えられもできず、見えないのである。

2月28日公表されたのぞみの台車亀裂発生部の割れ調査報告



組み立てられたあとは 軸バネ座の接着穴隅肉溶接ルート部は目視検査では見られない。

今回は肉厚不足と溶接熱による材料変化により、強度不足となり、貫通して底面全体につながったものと推定される。
この不思議な軸バネ座を台車側板床面へ密着溶接する穴埋め隅肉溶接法による組み立て。

軸バネ座のプレートに穴を4つも明け、その穴の中を隅肉溶接で台車と密着させる。

まさに台車の破壊につながる溶接による応力集中部を台車枠本体に作りたくないための設計と見た。

それが、底面を削った板厚不足により、床面前面に伝播する亀裂起点をつくった。

板厚が規定通りであれば、仮に隅肉溶接部に応力集中部があっても亀裂は板厚貫通の方向には向かわぬだろう。

台車の側板本体に溶接加工で できるだけ傷をつけたくないとした設計思想が生かされなかったのか。。。。。

現場のノウハウ 加工熟練者の知恵が伝承されにくくなっている。

また、企業管理者が「台車側板は削ってはならぬことになっている。現場工長が勝手に削ることを指示した」という。
おかしいよ。長期にわたる330も収めた車両の半数近い140を超える車両で肉厚不足が生じているのに。。。。
また、台車側板は左右2つの部材が中央で溶接され、その盛り上がった溶接部はドレッシングのグラインダー掛け。
現場は台車の組立工程で、そこにグラインダ掛けの跡があることをいつも見ているのだ。(この前工程での肉厚検査値がなかったとしたら、それこそおかしな検査漏れ 誰が見ても工長・現場に責任を負わせる問題でなかろう。。。。)

また 以前にも書いた「日本流と国際流の違い」の構図が頭に浮かんでくる。

徹底したマニュアル主義か徹底した熟練主義か どちらかに企業全体特に企業責任者が目を向けないと
日本のモノ作りは崩壊する。品質問題もそうですが、モデル解析のみに終始せず、実態のしっかりとした検査・構造解析 要は 科学の力で。。。。

新聞やニュースそしてインターネットで集めた情報での私なりの見方です。

かつて 私の勤めていた会社で地下鉄台車の破損事故を起こし、溶接部と溶接材料が対問題となったことがあり、
とりわけ、この新幹線ののぞみ台車のインシデントが気になりましたが、わけのわからぬことばかり。

またそろ 溶接現場の責任で幕引きされるのか……と。

鉄鋼材料・溶接に携わったものにとってはもう がまんならぬ。

構造物が破壊すると なんの見識もなく、すぐ溶接の精にするのはもうやめてもらいたい。

また、鉄鋼材料の技術屋にとっての基本「材料の強度と破壊」。 その解析は起点・伝播経路・伝播の時間経過の明確な情報をもたらす破面解析が重要であることを今回も明確に示している。 要は科学の力に視点を。

今回もし、亀裂全体を示す破面が残っていなければ、今回 こんな結論になったであろうか。。。。。

鉄道車台の破壊モデル解析に底板全面に亀裂があるなどとした解析は想定されていなかっただろう。

でも 破面を見れば、すぐに全体情報がわかったはず。

また、最重要部とした台車の溶接部。それだけに見ることができぬ溶接部を作ったことが良かったのかどうか…難しい。

また、新幹線の高速化と合理化がもたらす技術体系対応。本当に今も適合できるのだろうか……

もう 限界を超えているのでは……との思いもある。

今回は隠れた台車底面全体に貫通した長い亀裂が現れ、上方へ進展していったのである。

今回の場合 目視では観察できぬ軸/バネ座の裏・底面に発生した亀裂が底面左右に見えないまま進展し、長大亀裂に成長。それが、一機に台車枠上方に伝播したと推定され、新幹線台車の亀裂発生時から破断までの走行距離・時間などのモデル前提がもう 最初から崩れている。

台車破断に至るまでの走行距離・時間の安全など神話前提など検討の外。「想定外」などという前に……

ある学者がこの割れ方だと鋼板材料の強度不足としか考えられないといていたが、まさにその通りになった。

(台車の底面を削り、薄くなった底板を 飛び飛びとはいえ、集中的に熱を連続的に加え、歪ませて接合。

強度は弱く、肉厚は薄く、いつ切れても不思議でない溶接部が並んでいる)

日本では 問題が起こると現場教育が問われるが、そうだろうか……

今回の事故でも明らかなごとく、マニュアル・熟練の技術習得だけではどうにもならぬ。

それを扱う人の理念・姿勢の重要性が垣間見える。

それを言う管理者 トップリーダーが国際主義に合わなくなっている。

こちらの方こそ 早く手を打たねば……

新聞やニュースそしてインターネットで集めた情報での 私なりの見方です。

私の会社でも かつて地下鉄台車枠の破損事故を起こし、原因として、溶接部と溶接材料が問題となった。

また、もう亡くなくなったが、私の仲間が 心血を注いで築き上げた新幹線車両製造事業。

報道に釘付けになりましたが、わけのわからぬことばかり。

またそろ 溶接現場の責任で幕引きされるのか……との思いがある。

取り違え、視点の違い等々あると思いますが、ご容赦ください。

是非 日本の新しいモノづくり技術の復活を期待しています。

2018.3.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

◎ 参考

【From Kobe 2017年11月 秋便り】

1. 神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ 世界流と日本流

技術立国日本がどんどん取り残されてゆく 国際規格 ISO をどうとらえるのか

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1711.pdf> page 4-5

【From Kobe 2010年3月】

2. トヨタ問題で思い出した “Copy Exactly” と “Kaizen”

<http://www.infokkna.com/ironroad/2010htm/walk7/1003kobe00.htm>



3.11. 東日本大震災と原発事故の記念日を前に思うこと

忘れてならぬ 3.11.東日本大震災と原発事故 そして さらに昨年も新たな自然災害が多発
被災者の皆さんの復興はまだ道半ば さらなる自立支援・救済の手が差し伸べられますよう

また、歳をとるとともに 忍び寄る老いや病に立ち向かっている仲間も多い

いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」

弥生3月 うれしい春到来 身も心もリフレッシュ 元気だしてゆこう！

2018.3.1. by Mutsu Nakanishi

【From Kobe 神戸 春爛漫の4月 神戸便り】

野山も里も草木萌え 生命観あふれるうれしい季節 新生の息吹に満ち満ちて、気分も新た

収録 1. 春 小さな幸せ探し 毎日の8000-歩 Walk で

収録 2. 桂 枝雀さんの落語「いたり きたり」



4月 満開のさくらと共に春爛漫 新しい出会いと出発に日々あらた

野山も里も草木萌え、新生の息吹に満ち満ちて
街には新しい門出の若者たちの華やいた声が響く
生命観あふれる うれい季節に 気分も新た
若者たちに「カー杯飛び出せ!!」とエールを送る
今でないとの思いも強い老いの毎日
好奇心もまだある お互い無理せずを前向いて



神戸の街を見おろす一本桜「奥平野の舞桜」 今年はこんなに早く満開に びっくりです 2018. 3. 28.

神戸平野 水の科学博物館で すぐ下の宇治川沿いの桜も満開 素晴らしい桜の春でした

4月1日 Happy Easter 復活日



家内が種から育てた「アーモンド」の木 utsu 今年も花をつけました。

アーモンドの花言葉は「希望」「愛」「優しさ」 アーモンドの香りが漂う春

「神とともにいまして」の思いも日々新た

また、今年は菜の花が咲いている時期と重なり、菜の花に「幸せ」の願いを託し、
病気や追いの克服など幾多の困難の中にいる仲間や 多くの人達に思いをはせる。

. わが身の今を感謝し、平和で穏やかな暮らし

そして迫りくる老いに 今を元気にと祈る。

好奇心もまだ旺盛 Stay Yang Day!!

2018.4.1.. From Kobe Mutsu Nakanishi





2018.4.5.若草山から眺める南の高取山・須磨アルプス



度重なる寒波襲来に震えた2月・3月上旬が嘘のような暖かさに 今年梅の開花が遅れましたが、待ち遠しかった梅が咲いたと思うと、菜の花 そして桜までがすぐ後を追う。

そして4月桜が満開になったと思うと、桃の花。

春爛漫 山は一齐に若草色 そして ピンクのミツバツツジも……

「春爛漫「三春」が 四春」「五春」に。山も里も草木も人も、生命感あふれるうれしい季節

神戸では喜んでいいのか? 喜んでいいのか 猛スピードで春が駆けつけてゆく今年の四月。

今までの季節感とは全く異なる春 25℃以上の出現日でいうと、ここ5年で1ヶ月ほど早くなっているという。

実際 桜も含め、1週間以上 春の到来が早まったのか……

うれしい季節到来に 愚痴はいうまい。

日に日に老いを感じる中で、健康で元気に動ける我が身に感謝しつつ、お互い *God be with US!!* 我が道をお遅れしましたが、神戸の春の便りをお送りします。

2018.4.10. Mutsu Nakanishi



春の妖精 カタクリの花
8年間地中で暮らして、花を咲かせる。
氷河期の生き残りの花
花言葉は 初恋・寂しさに耐える
わたしはもう一つ
春まだ冷たい風に 真っすぐ顔を向け、
身を打ち震わせて、立ち向かう姿に
心ゆきぶられ、一番好き
毎年元気をもらうカタクリの花
今年も沢山のカタクリの花に出会えました



From Kobe 2018年4月 春到来 小さな幸せ
◆ 春 小さな幸せ探し 毎日の8000-歩Walkで



菜の花の花言葉は「小さなしあわせ」 2018.3.14. 神戸総合運動公園 菜の花の丘で
菜の花が早春の田園や菜の花畑で一面を黄色に彩って咲きだしました。

菜の花の花言葉は「小さなしあわせ」 うれしい春の到来

やっと暖かな日が続くようになって、真っ青な空に飛行機雲 桜の開花もまじかの春到来。
相変わらずですが、好奇心一杯 毎日 8000 歩の小さな幸せ探し。
歩く野山・田園・街角にも春の花がいっぱい。溪をたどれば、川のせせらぎ 鳥の声が心地よい。
また、久しぶりの仲間の会の声もかかって、春の訪れ。 うれしい小さな幸せです。



1年ぶりの仲間との再会 仲間の笑顔が活力に うれしい春の同窓会 2018.3.7



せせらぎの音が聞きたくて、谷筋を登る菊水山 天王谷福原京平野の街に降って、古い温泉銭湯へ 2018.3.13.



私の春の定点 西神戸神出 雌岡山の梅も満開に 2018.3.17.



妙法寺から湖南アルプス東山を超えて南の板宿へ 古道をたどる もう早咲きの山桜が満開に 2018.3.12.

収録2. ◆ 桂 枝雀さんの落語「いたり きたり」

もう長くなりますが、夜眠るときにインターネットの落語動画を一席聞きながら寝る。最後まで聞くとときもあれば、途中で眠ってしまって、「落ち」まで聞かぬ時も多い。今日一日のいろんなことから解放されて、ずっと眠りに入れるような気がします。これも私の小さな幸せ。

久しぶりに聞く枝雀さんの落語「いたり きたり」
 何度か聞いたことあるのですが、こんなに引き込まれて聞いたのは
 今回が初めて。
 このメモの最後にインターネットから採取した枝雀さんの落語を収録
 (インタヘネットアドレスリンク)しているのですが、
 そのあらすじをインターネットから拾うとざっと次のとおり。



◆ 枝雀さんの落語「いたり きたり」あらすじ ◆

「今ペットを飼っているという男、どんなものを飼っているのかと尋ねると、
 出たり入ったりしている「いたりきたり」と、行ったり来たりしている「でたりはいったり」を飼っているという。
 どちらもイタチを小さくして白くして毛を長くしてフワフワしたような感じのもの。
 名前が逆ではと尋ねるが、それは人間の勝手にはならないと言う。餌にやっているのは「とったりみたり」。

「でたりはいったり」も「いたりきたり」もそれを食うときにね、取ったり見たりして食べる。
どっちもおなじ餌。それ餌にしたら、「とられたり みられたり」とおもえる。
でも、人間がわがままで勝手に決められず、仕方がないという。
ほかに「のらりくらり」や「ねたりおきたりも」いて、これらの餌は「くたりくわんだり」で、
2匹とも食たり食わんだりしている。

「こんな餌って、何か役に立つのか」 「心がなくさめられる」

「聞いているとイライラしてくるかな」

「こっちから見ていると、出たり入ったりだけれど、向こうから見ると入ったり出たりになる。
人間見方によって変わってくるのと違うか……行ったり来たりしていてもそこにいる。」

「大阪から東京まで日帰りで行って 俺はビジネスマンだなんて行っている人間も、
結局はどこにも行ってないのと違うか？」

人間も同じだと思うて そういうペットを見ていると……心が落ち着く」

「では……ぬらりくらりは……」

「棒で押されたらそのままなんや。」

「人間は悪口言われたら、もしその悪口が合っていたら自分が悪いし、
間違っていたらいつか相手が分かってくれる。自分が病気になるって思いやりの心も出る。
そういったことを飼っている動物から教わるのや」

「そう聞くと飼ってみたいくなるな……何か世話してくれるか」

「ちょうどええわ。こっちでいらんようになって、そっちで欲しいというものがおるねん」

「何ちゅうもんやねん？」 「ねごたりかのたりや」

久しぶりに聞く枝雀さんの落語「いたり きたり」

文章にしてみると、なんか しち面倒くさいのですが、枝雀さんの落語を通して聴くと実に面白い。

何度か聞いたことあるのですが、こんなに引き込まれて聞いたのは 今回が初めて。

いつも ぶつぶついつていることやと気が付いたことが、色々 頭をよぎる。

これは 落語やというより、名言・人生訓やなあと。 老いて 知った枝雀さんの味。

枝雀さんの落語「いたり きたり」 私には新鮮で さもありなん じつに楽しかった。

枝雀さんやからこそ語れる落語でした。 ちなみに作者は枝雀さん

納得した落語 皆さんには どううつるでしょうか……

ちょっと 気に入ったので おすそわけです。

● 桂枝雀「いたり きたり」 <https://www.youtube.com/watch?v=EcR-b9M6YU0>



桂 枝雀 落語「いたりきたり」14:11

毎日 サンデーの小さな春のしあわせ探し

家族ともども 元気にいられるのを感謝しつつ 神戸の春を迎えています。

2018.3.18. From Kobe Mutsu Nakanishi

【 From Kobe 6月 梅雨入り目前 神戸便り 】

June Bright

Happy Rainy Days Now !!

今を元気に



2018.5.21. 六甲鍋蓋山から 神戸市街地から須磨・淡路島の大展望



梅雨の前 初夏の湿原で密かに咲くクリンソウ
《九輪草》

《クリンソウの花言葉》

『幸福を重ねる』

クリンソウはサクラソウ科の日本原産の多年草。

花の輪が下から先端に上って何段にも重なることから、またはお寺の塔の九輪のように見えることから「クリンソウ（九輪草）」と名づけられた。

5〜6月に北海道から本州・西国に分布し、山地の湿原などで自生。

茎は50cmほどですがときには1m近くにも伸びる。葉は薄緑色の長楕円形で長さ10〜20cmと大きく、縁にはギザギザがあり、花色は白やピンク、濃桃色で、長く伸ばした茎先に、3〜7輪ほど重なり合いて車輪のようにつく。



紫陽花 花言葉は 団らん・謙虚

6月 June Bright Happy Rainy Days Now !! 今を元気に

1. 南極の氷が我が家にやってきた!! 毎日の暮らしの中の非日常
2. 最近の新聞コラムに見る 閉塞感漂う日本 疲弊が目に見えて
現政権 政治のレベルの低さは目を覆うばかり もう 飽き飽き
身の置きどころのない毎日のニュースに染まりゆく自分にもカツ !!



桜の花が散ると共に、野山芽吹いて新緑の候 毎日毎日緑の色を濃くしながら、猛スピードで春が駆け抜け、一機にすがすがしい初夏へ。 毎春 春の掉尾を飾る花 石楠花・バラの花も咲き終り、近郊の里では、田に水入り、田植えも 始まり、街角ではアジサイ・山裾の湿地でピンクの王冠クリンソウが咲き始め、関西も入梅まじかを告げています。

おかげで、三春・四春と神戸の春を楽しむ近郊散 歩に明け暮れた毎日で梅雨入りを迎えようとして います。 そんな過ぎゆく春から初夏へ移りゆく時節の神戸風来坊 walk。 毎日元気に楽しんでいます。

毎年同じ景色ばかりですが、 思いがけない 出会いや発見も。

そんな日々ですが、 世相は混沌 日本はどこへ行くのでしょうか も愚痴はいうまい。

日に日に老いを感じる中で、 健康で元気に動ける我が身に感謝しつつ、

お互い God be with US!! 我が道を お遅れましたが、神戸6月の便りです。

2018.6.5. Mutsu Nakanishi

1. 南極の氷が我が家にやってきた!! 毎日の暮らしの中の非日常



約1年半 第59次南極観測隊の副隊長兼越冬隊長の任を終え、このほど帰国した岡田雅樹博士から、南極のシール付きの箱に南極水の塊を一杯詰め込んで届きました。

私にとっては、鉄の地球の風来坊「35億年前 地球の気酸素をつくり、また縞状鉄鉱床として残るシアノバクテリアの世界が南極のアンターセー湖の湖底にそっくりそのまま残っている」のを知って、びっくりしていた矢先に またまたそんな太古の大気を封じ込めた南極氷に大感激。さっそく、ガラスコップに入れて水を注ぎこむと、純粋無垢透明な氷塊一面に詰め込まれた太古の空気の泡がはじけて、かすかな音をたてながら浮かび上がる。素晴らしい景色に眼と耳は釘付け。

家内などは舞い上がって、孫たちに連絡。 近所の子供さんや知人たちにもおすそわけ。

また 近くで小学校の先生している姪のところにも。。。。。

本当にうれしい贈り物。何よりです。

また、今日は母の日 むかし 南極の氷で割ったロックを飲んだ
遠い記憶を思い起こしながら、ゆっくりと家内と二人で楽しみました。

孫や子供たち一番の反響はドラエモンの映画で知った南極から来た氷。

眼を輝かせて、南極氷を眺めては触って歓声をあげたという。

また、なぜ ペンギンはこないの?? と。

学校ニュースのホームページにもいくつか掲載されました。

また、年寄りたちは 何億人の中のごく少数 冥途のもやげに ちょっとずつ 眺めては食べると。



わが家に訪れたうれしい春5月の非日常 多くの人に喜んでもらえて 万々歳。

岡田雅樹博士ご夫妻に感謝 感謝。本当にありがとうございました。

南極氷 太古の空気がはじける音が聞こえるのでしょうか??? 南極氷のおすそ分け。

■ 水に浮かべた南極氷の泡がはじける音 by Mutsu nakanishi

<http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/2018mutsu/1806nankyokukoori.mp4>

2. 最近の新聞コラムに見る 閉塞感漂う日本 疲弊が目に見えて 現政権 政治のレベルの低さは目を覆うばかり もう 飽き飽き 身の置きどころのない毎日のニュースに染まりゆく自分にもカツ!!

一番緻密な分析報道の新聞も あきらめ顔???

政治・企業そして日常生活にもその悪癖が影を落とす

◎ アメフト日大/関学戦の悪質反則問題にも 同じ構図のいいのがれ? さて結末は?

◎ 何度も訪れたことがある 安倍総理のおひざもと 萩の反射炉世界遺産登録についてNHKの番組で 世界遺産に登録された理由を下記のごとく解説する。

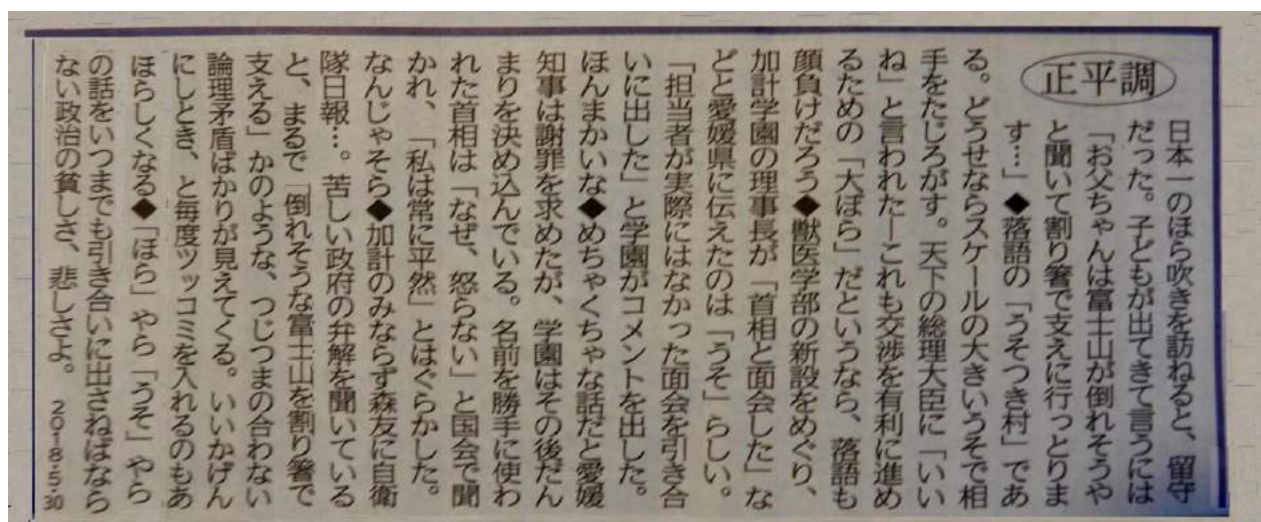
「萩の反射炉は建設されたが、一度も使われず。温度が上がらず、鉄が溶かせなかったのです。そんな鉄の近代化失敗例事例を後世に残すため選ばれて世界遺産登録された」という。

明治の初め、各地で 数多く反射炉建設がトライされましたが、姿が残る反射炉として貴重な近代化産業遺産であることは求めますが、初めて聞く話。

もう びっくりを越えましたが本当なのでしょうか?

◎ 最近の新聞コラムより 考えさせられることが多い

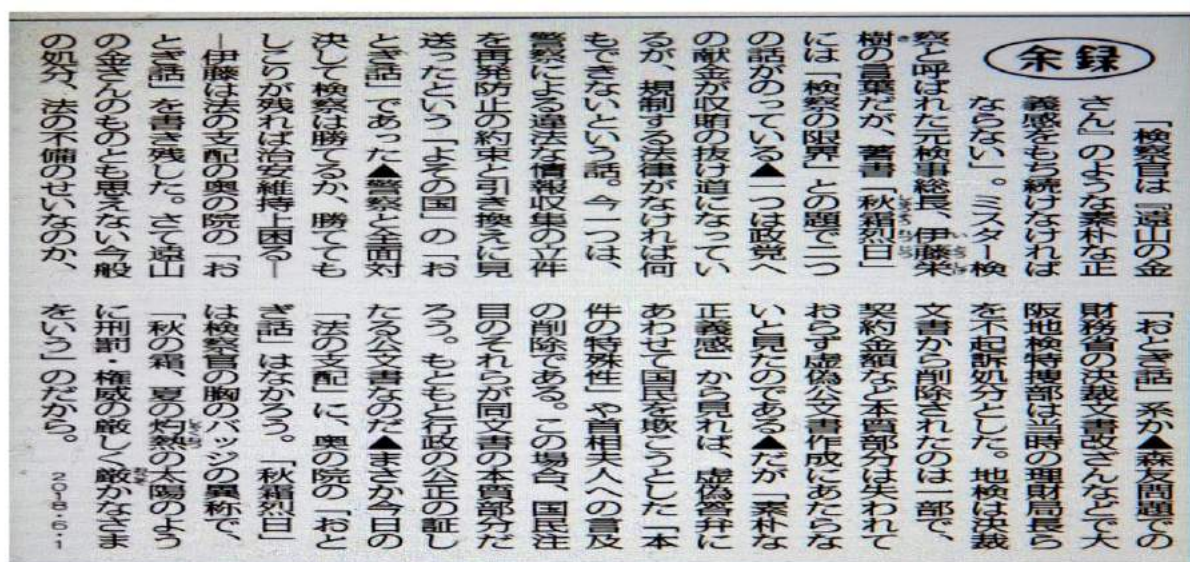
このコラムの指摘 参考になれば・・・どう 映られますでしょうか……



2018.5.30. 神戸新聞 朝刊一面「正平調」より

落語「うそつき村」も顔負けか…

「ほら」やら「うそ」やらの話をいつまでも引き合いに出さねばならない政治の貧しさ、悲しさよ



毎日新聞2016.6.1.朝刊1面「余録」



ひまわりの夏 2018 厳しい本年の夏 お見舞い申し上げます

度重なる災害に 被災された皆様には 本当に厳しい夏 心配しています
どうか一日も早く 支援の手が差し伸べられ、日常の生活がとりもどせますように



地球環境がもたらす自然災害や地震 それに酷暑と台風が追い討ちをかける 2018 年の厳しい夏
今までの経験にとらわれていては身が守れぬ時代に
周囲との連携とともに自らが危険予知感度をあげ、素早い判断行動が求められています
どうか 無理せず 元気に 御身をお守りください
高齢者には厳しい夏 お互い元気に前向いて ときには助けてもらいながら、
この夏を乗り切りましょう God be with You!!

2018.8月 盛夏 Mutsu Nakanishi

1. ひまわりの夏 2018 .今年も元気なひまわり達に出会うことができましたのでお届けします

今年は7月上旬の集中豪雨と長雨 そしてその後の酷暑など幾多の試練をくぐり抜けたひまわりたち
開花が遅れていましたが 顔をまっすぐ太陽に向け、元気に林立。笑顔で迎えてくれたひまわり
今年も元気をもらって帰ってきました。

【ひまわりの夏 2018 東播磨 小野のひまわりの丘 2018.7.25】



【ひまわりの夏 2018 西播磨 古代たたら山郷 佐用 徳久林崎のひまわり畑 2018.7.25】



2018. 7. 25. 西播磨 古代たたら山郷 佐用を流れ下る母なる川 千種川





2018.7.25 北播磨 佐用林崎 たたらの里のひまわり



2018.7.25 北播磨 佐用林崎 たたらの里のひまわり



2018.7.25 北播磨 佐用林崎 たたらの里のひまわり



2018.7.25 北播磨 佐用林崎 たたらの里のひまわり



2018.7.25 北播磨 佐用林崎 たたらの里のひまわり



2018.7.25 北播磨 佐用林崎 たたらの里のひまわり

2. 厳しい夏の清涼剤 2018年夏 我が家の庭の朝顔 2018.8.5.

夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔 毎朝がたのしみに



朝顔の花言葉

色によって違うようですが、「明日もさわやかに」「さりげない愛」「冷静に前向いて」など

私には「包み込んでくれるやさしさ」 そんな言葉が頭に浮かんできます

2018.8.5. Kikuko & Mutsuo

2018年夏 朝顔帳



あさがお
花言葉は「明日もさわやかに」
みんな 朝の水やりに 顔を洗ったことがあるやさしい花
夏の朝早く花を咲かせ、昼にはしぼんでしまう 半日の花
でも 愛が「包み」みな すがすがしさを

明日もさわやかに

2018年 愛蔵

夏の朝 ひっそりと咲いて 昼にはしぼんでしまう朝顔

そのすがすがしい姿 なんともいえぬやさしさに心奪われ、「今日も と一日をゆったり」と

今年は7月上旬の度重なる集中豪雨とその後の酷暑で 朝顔の開花も異変が起きていると聞きました
我が家の朝顔もまだこれからですが、 酷暑の厳しいこの夏に涼風を送ってくれています



〈朝顔の花言葉〉

色によって違うようですが、

- ・「さりげない愛」
- ・「明日もさわやかに」
- ・「冷静に前向いて」など

私には

「包み込んでくれるやさしさ」
そんな言葉が頭に浮かぶ。

毎朝早く起きだして庭の朝顔を見る

「今日は幾つ どんな色の花が咲いているだろうか？」と
大きな葉っぱの陰からそっと顔を出した花に
ふ〜うっと 息を吹きかけるとパッと大輪の花を広げる。

ゆっくり流れてゆく爽やかな朝の愉しみ

2016.年8月 盛夏 酷暑の夏 毎日をさわやかに

from Kobe Kikuko & Mutsu



3. 8月 穏やかな暮らし 平和のこと

ひまわりの夏 2018 平和を願って 決意も新たに!! 平和な暮らしはみんなの願い

毎年8月には 終戦・原爆・原弔 そして 墓参 自分の生き様の記憶を次々と呼び起こし、戦争と平和暮らしと家族 そして仲間にも思いをはせ、家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、今を考えます。もう何年も前に小学1年生の安里有生くんが読んだ詩ですが、今も新鮮で、思いを新たにしています

小学1年生、安里有生君の詩「へいわって すてきだね」を今一度

昨年紹介した当時 小学1年生、安里有生君の「へいわって すてきだね」を今一度全文を紹介

昨年7月 私のFromKobe で紹介した
 昨年の6月 沖縄全戦没者追悼式で与
 那国島の小学1年生、安里有生君が朗
 読した「へいわってすてきだね」の詩
 が絵本として出版されたという。
 これはうれしい。
 すばらしい平和を願う心が今も強く
 心に残っています。
 「そういえば1年たったなあ」と
 思い出しつつ、ふと「集団自衛権」の問題があたまをよぎった。



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
 ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびり
 あるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
 よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
 みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
 これからも、ずっとへいわがつづくように、
 ぼくも、ぼくのぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩 長谷川義史／画

安里有生／詩 「へいわって すてきだね」全文

2013.6.23 沖縄全戦没者追悼式で 1年生の安里有生君が朗読

へいわって なにかな。
 ぼくは、かんがえたよ。
 おともだちとなかよし。
 かぞくが、げんき。
 えがおであそぶ。
 ねこがわらう。
 おなかがいっぱい。
 やぎのんびりあるいてる。
 けんかしてもすぐなかなおり。
 ちょうめいそうがたくさんはえ、
 よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
 みなとは、フェリーがとまっていて、
 うみには、かめやかじきがおよいでる。
 やさしいところがにじになる。
 へいわっていいね。へいわってうれしいね。
 みんなのこころから、
 へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
 「ドドーン、ドカーン。」
 ばくだんがおちてくるこわいおと。
 おなかがすいて、くるしむことも。
 かぞくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
 このへいわが、ずっとつづいてほしい。
 みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、
 へいわながっこう、
 へいわなよなくにじま、
 へいわなおきなわ、
 へいわなせかい、
 へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
 ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。



- [安里有生君の詩 「へいわって すてきだね」](#)
- [原爆資料館 & オバマさんの折り鶴](#)
- [原爆資料館 映像展示 原爆を投下された広島](#)
- [日本人の心の故郷 縄文 縄文帰りの勧め](#)

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会 そのエンジンは「他人を思いやる心」だった

北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に

北海道・北東北の縄文遺跡群が 2020年登録を目指すユネスコ世界遺産日本の申請候補に選ばれました

世界が注目する日本の縄文 まだ どうなるかわかりませんが、世界遺産になるよう期待しています

リンクページの詳細 次ページに

8月 穏やかな暮らし 平和のこと 参考 リンクリスト

- ◆ 安里有土君の詩 (2013.6.23.発表当時小学1年生)「へいわって すてきだね」
<http://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/1501heiwa.jpg>
- ◆ PDFPhoto 原爆資料館 & オバマさんの折り鶴
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708photo.pdf>
- ◆ 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4>
- ◆ 日本人の心の故郷 縄文 ◆ PDF 縄文帰りの勧め ◆
<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerinew.pdf>
一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会
そのエンジンは「他人を思いやる心」だったである。
北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に
<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>



8月 ひまわりの夏 home page 更新について

何とか8月5日 ホームページ更新することができました。

でも 今回も デジカメでパチパチ撮った写真の羅列の身になってしまいました。

思いは色々あるのですが、なかなか 頭回らず、記憶力も衰え、思うようにいかず。

これもある これもあると思いつつも、同じページの繰り返しの思いもあって、まとめられず。

なかなかホームページの更新ができず、お許しください。

実は免許更新の認知検査で パニクルことに・・・・・・。

◎ 運転免許更新の認知検査(講習)のこと。

先日 運転免許の切り替えのための認知検査を受けました。

仲間から「動物などの絵が描かれたパネルを数枚見せられ、見終わったところで、思い出しながらそれを書く問題や」と聞いて、そんなもん楽勝やと。ところが、実際はさにあらずでした。

聞いていたので、パネルを見ているときには 一生懸命覚えていたのですが、「さぁ スタート 書いてください」と言われたとたん頭は真っ白 何も思い出せない。 ちよっとずつ 思い出したものを書いて・・・・

がっくり こら医者へ行けと言われるか・・・・・・と。

送られてきた結果は78点 ぎりぎりでパス。76点以下だと講習も長いという。

猛烈に記憶力落ちたと落ち込んでいたのですが、電話した仲間も「おんなじや 78点やった」という。

仲間いわく 「試験の点 ようけとってもらえない 78点でええんや」と。 これで気が楽に。

みんな 色々なんや・・・・・・と。

もう 車の運転はやってないのですが、原チャリはまだ私の足。

記憶力や判断力 これからが一番必要なとき 鍛えねば・・・・・・と。

◎ 激烈化する地球環境変化に身を守る術は?????・・・

地球温暖化がもたらす異常気象に呼応するかのごとく、地球も活動期に入ったのか、経験したことがないでは済ませぬ異変が我が身にも・・・・。

政治行政そして会社 社会までもが、常套句のように「経験したことがない 想定外」で逃げてしまう。

自分や仲間さえ良ければの政治が いまや社会全般に蔓延して常態化しつつある。

東京一極集中が急成長。薄っぺらな中身の無い時代の進行に、人任せの日本流ではどうにもならぬ時代とおもうのですが・・。問題続出の中で、日本・東京だけがオリンピックに浮かれていますよいのだろうか・・・・・・

考えてみると 今の日本 高齢化の進行と共に 高齢の指導者 リーダーが居座っている悪癖が原因か…。この傾向は益々広がっている。
社会の高齢化と逆行するかもしれないが、日本再生のキーは 高齢指導者層の交代が急務なのかもしれない。良し悪しは別にして、何はともあれ、変革の時代 若者たちに期待しつつ、また穏やかで、平和な安定をのぞむ。頭は回らずですが、 気持ちは「いたりきたり」です。

どこにいても我が身に災難がいつと降ってくるかわからぬ時代 どうして我が身を守るのか……。それでも 周りを見渡せば、仲間・家族がいる
そんな意識が強くなっています。

そんな中で 1 万年の長きに平和な社会を作った日本の縄文が
世界で脚光を浴び、再評価する人たちが増えています。
政治に利用され、押しつぶされ続けた日本の縄文の世界遺産登録申請。なんとしても 政治に押しつぶされず、登録されるよう願っています。

老化・病気など困難に直面している知人や仲間
そして、過酷な災害に見舞われた人たちへ。
いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」

明るいひまわりの花にそんな願いを託し、
弱々しくも鮮やかで爽やかな朝を演出してくれる
朝顔にも思い入れひとしお。
みんなが 明るく平和に暮らせるよう 思いも新た。
..God be with You!!



ひまわりの夏 home page のページのあちこちにちらばっている言葉を拾い出して、我が身に。
なにはともあれ 今を元気に そんな気分を伝えたいひまわりの夏

Happy Days Now!! 前向いて 我が道を行く
いつもながら お付き合いいただき感謝いっぱい。有難うございます。
今月も、まとまらぬはなしばかりになりましたが、お許してください。

2018.8.5. from Kobe Mutsu Nakanishi



2018年 10月 待ちかねた秋到来 神戸秋便り 2018.10.5.

from Kobe *小さい秋 みい〜つけ!!* Mutsu Nakanishi

台風や集中豪雨そして地震 と 度重なるびっくりする災害発生に 仲間のことが気にかかっています

- 収録
1. 本庶佑さん ノーベル賞受賞のうれしいニュース
 2. 環境負荷の高い鉄鋼業の今 かいまみたこと 廃タイヤの資源化



秋晴れの空 元気な孫の運動会にも行ってきました 2018. 10. 7. 神戸で

神戸の街には 陽気なストリートジャズが流れ、運動会 子どもたちの歓声が聞こえてきます
秋の青空が戻ってきた 10月実りを迎えた西神戸・東播磨の里の秋

うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた 今日も一日 Good Day!!

毎年 この時期 戸外に飛び出して 西神戸から播磨の里の秋 小さい秋さがし
今年も 西神戸 & 西播磨の小さい秋 みい〜つけた!!





初秋 西神戸 みのりの田園地帯を彩る彼岸花 伊川谷 & 白川の郷で 2018.9.26.



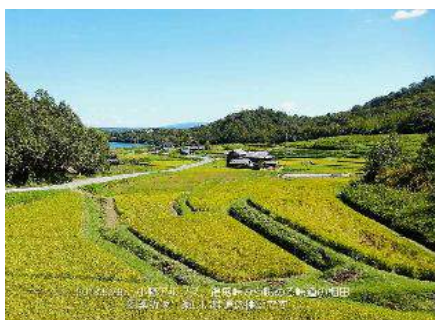
初秋 西神戸 みのりの田園地帯を彩る彼岸花 伊川谷 & 白川の郷で 2018.9.26.



志方広尾の田園地帯

志方の郷と小野市きすみ野を結ぶ小野アルプス福匂峠から見る棚田

きすみ野のそば畑



中国道沿いの志方の郷と小野市きすみ野を結ぶ小野アルプス福匂峠から見る棚田 2018. 9. 28.



東播磨 加東町から三木市吉川 酒米の郷 に秋を告げる風物詩 田園にはためく酒蔵の旗 2018.9.28. 加東町木梨の郷ほかで



秋の七草の一つ 萩の花 控えめな姿ながら、
たくましさを感じさせることから、
「思案」「内気」「柔らかな心」「柔らかな精神」の
花言葉が生まれたという。
今年の秋 初めて知った本当の萩の花の姿です



待ちかねたラグビーシーズン開幕 開幕を飾る力強いスクラムトライに気分もスカッと 2018. 8. 31. 神戸ユニバー競技場で



秋季高校野球 兵庫県地区大会 市尼・西宮東戦の観戦 明石球場で 2018. 9. 23.



幾つになっても 心がワクワク 轟音を響かせて頭上を舞い上がる飛行機
孫と一緒に伊丹空港の滑走路の北端で 2018.9.24. 国道175号線車行橋横で

また、機体が大きくなったのに、飛行機の轟音が随分小さくなったのにはびっくり。昔の印象で言ったらいけないなあと。

いつもながら お付き合いいただき感謝 いっぱい。有難うございます。

年齢を重ねるとともに、好奇心はあれど、中々頭回らずで 段々とホームページ更新が難しくなって、不定期の更新になっています。お許しください。せめて もう少し鉄の謎が判るまで また、北東北の縄文遺跡が世界遺産登録まで続けようと。そんなことを頭に浮かべています。

秋の夕暮はつるべ落としそして、秋の夜長 くつろぎながら くじゅくじゅくと アレヤコレヤも また楽し
良し悪しは別にして、何はともあれ、変革の時代

若者たちに期待しつつ、また穏やかで、平和な安定をのぞむ。気持ちは「いたりきたり」です。

また、老化・病気など困難に直面している知人や仲間 過酷な災害に見舞われた人たちへ。.

いつも 思いをはせています。「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」

なにはともあれ やっと戻ってきた晴れ渡る青空に思いを託し

今を元気に 今日も一日 Good Day !!

そんな気分を伝えたい2018 秋 前向いて 我が道を行く

from Kobe 2018. 10. 5. Mutsu Nakanishi



秋の夕暮 神戸山麓バイパス 神戸総合運動公園周辺で

1. 本庶佑さん 本年のノーベル生理学・医学賞 受賞のうれしいニュース

新聞や TV のインタビューやプロフィール紹介などの報道を眺めていて ふと頭によぎったこと



10月の始まり 秋到来

本年のノーベル生理学・医学賞に本庶佑先生受賞のニュースが飛び込んできた。
2012年の山中伸弥さんに続いての関西からのうれしい受賞。

おめでとうございます。

山中伸弥先生 本城佑先生 いずれも基礎研究に端を発し、頭でっかちにならず、
長年地道な研究実践を重ねて、不屈の実践研究の成果での受賞が心に響く。

でもテレビや本や新聞報道などが伝える「巨人」お二人のプロファイル
その印象が違いすぎると。「人の良い山中伸弥先生 頑固一徹の本庶佑先生」と。
余りの印象の違いに戸惑いつつ、 どちらも巨人 」こうでなければならぬのかと。

いつも頭の中にあたり、悩んだこともあった研究者像。どちらの研究者像が・・・ 本音は・・・。

今回 TVの受賞インタビューで流れた 本庶先生の若い人へのメッセージ

「人の話はもとより、教科書や論文に書かれた事象は みんなウソやと疑い、

自分の目で確かめるのが一番大事。 私はそうして 研究人生を歩んできた」と

この言葉に 私の頭もいっぺんに反応。

「この言葉は若い人たちばかりでなく、今まさに日本が直面している課題。今の日本の情報社会の現実への警鐘」と。
政治・企業・経済・一極集中の社会のほころびが見える昨今 まさに今日日本が直面している大きな実践課題、
今の日本の情報化社会の現実への警鐘とも聞超えました。

「100年に一度」「想定外」 ここ数年急速に広がり、嫌というほどいろんな局面で聞いた言葉。

幕引きの常套句、なにも打開策は示さず、付け焼き刃的な話で 何とかなしに幕引きが回る常套手段。
反対でもすれば それこそ炎上。

でも 本音で言えば、生きている社会はすべて同じ一つの土俵の上。

「100年に一度」が集まれば、一つでなく 枚挙をいとわぬすごい数。

「社会」の土俵で見れば、「百年に一度ではない多数の事象」「想定外でないいつもの事象」

付け焼き刃の言葉で締めくくる事象でないのである。

政治家の言は論外にしても、こんなからくりがいたるところで起こっている。

なんの改善もなしに、付け焼刃の幕引き操作が作作的に行われ、それが常態化している昨今である。

活動期に入った地球に 地球温暖化に端を発した異常気象の常態化が災害の多発に輪をかける。

何時 何処にいても 我が身に降りかかる災難 もう それが現実になってしまった今、
人任せにはできない。「自分の身は自分で守る」と言われても、どうすればいいのか・・・。

日本では みんなその限界を知りつつ、人任せになって、流されてはいないか・・・。

自然災害の脅威ばかりでなく、そんな事象が幾つもの。 例を挙げれば、枚挙をいとわない。

情報社会を謳歌する東京 権力の座にある老政治家・経済界・大企業の横暴と非正規の常態化

みんな 刹那の利益にしか目が向けず、真実が隠され、表と裏 不安社会の常態化を煽っていると映る。。

本年アマチュアスポーツや教育の世界の事例とそれに対するマスコミのあまりにもひどい対応姿勢

インターネット・スマホ社会の異常。「炎上」と称する村八分・世論誘導もまた目に余る

国際化・効率化・グローバル化の言葉が風化したら今度は AI・Big Data の言葉が踊る

これら野重要性は認識しつつも、言葉遊びで内容理解のない人間無視の特出はそれこそ社会を滅ぼす
知らなかったでは済まされぬ現在の情報化社会の現実。まさに本庶先生の警鐘そのものである。

今 日本の社会が 世界から取り残されず、疲弊から脱して、更に成熟してゆくのに一番大事なことであり、
本庶佑先生が指摘する一番苦手の姿勢 「なにごととも疑い 自分の眼で確かめる」であろう。

そんなことを思いつつ、眺めた本庶先生のノーベル賞受賞である。

でも 巨人お二人の研究で 多くの人が救われ、社会が明るくなってゆく。ありがとう 益々お元気で。

2018.10月 From Kobe Mutsu Nakanishi

2. 環境負荷の高い鉄鋼業の今 工場見学でかいま見たこと

スクラップ再溶解の製鋼工場で 自動車の廃タイヤのリサイクル資源化 鉄鋼業がその受け皿に
環境負荷の高い鉄鋼業の資源のリサイクル 社会問題化した廃タイヤ・廃プラスチックへの取組

9月の末 新日鉄住金広畑製鉄所の工場見学会に参加させていただいて、熱延工場を見学させてもらった。

構内に入った途端 漂ってくるにおい・空気そして騒音までもが懐かしく心地よい。

昔が蘇り、ええなあと。

久しぶりに見る真っ赤に焼けて光り輝く鉄塊スラブが圧延ラインを水しぶきを上げて、走り抜け、グングン伸ばされてゆく。

久しぶりにに入った製鉄所の工場内

忘れかけていた懐かしい思い出がメラメラと。

うれしい製鉄所 熱延ラインの工場見学でした。



インターネットから採取した大手鉄鋼メーカーの熱延ライン

◎スクラップ再溶解の製鋼工場で 自動車の廃タイヤのリサイクル資源化 鉄鋼業がその受け皿に

廃プラスチックの資源化に鉄鋼業が寄与しているのはよく知っていましたが、

廃タイヤのリサイクル資源化にも鉄鋼業が寄与していることを初めて知りました。

広畑製鉄所の製品素材を作る製鋼工場で主原料のスクラップといっしょに廃タイヤを細かく切り刻んだ廃タイヤチップを投入し、チップに含まれる鉄線は鉄原料 ゴムは熱源としてリサイクル。

また、コークス乾留技術のある製鉄所 この廃タイヤチップをロータリーキルンで乾留して、鉄と油と炭素固形分に分離して、夫々再利用する実証プラントも動いていました。

ゴムのなかに複雑に編み込まれた鉄線が入っているゴムタイヤ それにホイールも、それらを分離処理するのは大変。

いたるところで、山積み放置されている。この資源化はたいへんだと思っていましたが、そっくりそのまま鉄ゴム鉄が含まれる細粒チップに細かく砕いて、そのチップの再利用で自動車廃タイヤのリサイクルが回っている。

その受け皿として、鉄鋼業の鋼製造プラントが大きな力になっていると初めて知りました。

約100万トン/年発生する自動車の廃タイヤ そのうち12万トンをこの広畑製鉄所でリサイクル資源として利用していると言う。(廃タイヤチップ 約6万トン/年を製鋼プラント 約6万トン/年を廃タイヤガス化実証プラントで処理)

資源のリサイクル そして 鉄鋼業にとっても環境負荷の軽減につながってゆく取り組み。

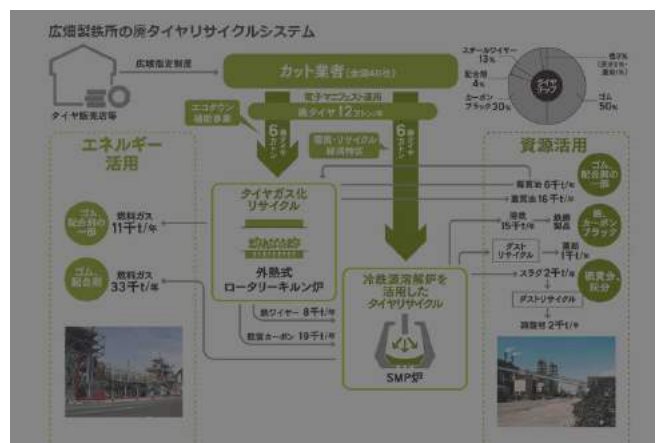
まだまだ、環境負荷の軽減に効果は小さいが、資源リサイクルそして 不法投棄防止には大きな役割。うれしい限り。

コークスを燃やして熱原材料を作り、溶鉱炉で鉄鉱石を溶解還元して鉄を作る環境負荷の高い鉄鋼業。最近話題に上ることも少なくなりましたが、鉄ワイヤとゴムとが混在して処理に手を焼き、いたるところで放置されてきた自動車の廃タイヤを熱源・製鉄原料の一部として、処理リサイクル。

鉄鋼業は環境負荷野極めて高い産業として 地球温暖化を進め

る張本人のように言われてきましたが、環境負荷軽減・廃棄物の資源化リサイクルに着々と実績を積んでいることを知り、うれしい限り。環境負荷の高い鉄鋼業の取組が更に発展すること期待。

再編が加速する世界の鉄鋼業。折しも、住金新日鉄は間もなく社名変更で「日本製鉄」になり、住金の名が消える。さらなる飛躍を期待して 鉄鋼頑張れ!!と。



【From Kobe 12月】師走の便り

2018.12.15.. Mutsu nakanishi



Merry Christmas!! クリスマスおめでとう

平和な暮らし とともに生きるありがたさをかみしめ 心新た

Merry Christmas!
2018



Kikuko作

Got be with You!!

Mutsu Nakanishi from Kobe



良し悪しは別にして、何はともあれ 混乱・変革の時代

気持ちは「いたりきたり」です が、若者たちに期待しつつ、穏やかで平和な暮らしを祈ります。

また、老化・病気 災害など困難に直面している仲間や多くの人たちにも、希望の道が開けますよう

いつも 思いをはせています。「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」



神戸ルミナリエ 今年もたくさんの笑顔にであえました 20018.12.8.





お互い日々老いを感じる歳に仲間かがいる
仲間の笑顔を活力に!! お互い体調に気を付けて

God be with You!! 神とともにいます
12月 師走 Mutsu Nakanishi

本年最後のホームページ更新 やっと師走の更新を終えることが出来ました。

今年も私の勝手なページにお付き合いいただき、ありがとうございました。

今年はたたら製鉄の謎に迫る記事を提供・発信することができませんでした、また もっと新しい情報を提供せねばと
思いながらも、四季折々の歳時記を追うばかりになってしまいました。

好奇心もあり、おかげで行動できる体力・気力もありますが、日に日に老いを感じる歳に。

知力・記憶力の衰えは御しがたく、定時更新もむづかしくなってきましたが、

思いつくまま気の向くまま home page 発信をつづけたいと。ひきつづきよろしくお願いします。

高齢化が進む日本社会にただよう閉塞感。 また、何が真実か 見定めがむづかしい情報社会。

おりしも、「平成」の時代の終焉 世界と立ち向かう新しい時代は若者たちの手で。

かつての栄光・成功体験を盾に「おれでなければ・・・・」

この老害が目余る いまこそ 「やってみなはれ!!」と静かにリタイヤ願いたい。

高齢者も 新しい処し方 役割を担わなければ・・・

そして、人生 100 年 Happy Days を手中にと また 勝手なぶつぶつ

でも ラグビー スタンドにすわると ふつふつと勇気が湧いてくる。

なにはともあれ 今を元気に 今日も一日 Good Day !!

お互い 日々老いを感じる歳に

でも 仲間かがいる 仲間の笑顔を活力に!!

お互い体調に気を付けて 神とともにいますと 前向いて 我が道を行く

God be with You!! 2018. 12 月 師走

Mutsu Nakanishi from Kobe



数が頼りの薄っぺらな社会からの脱出へ 若者たちへの思いが募る

こんな思いを代弁して、神戸新聞 内橋克人氏ほかの評論にも

夏日まで飛び出す異常気象の中で迎える師走 なにか無力感ばかりがただよう12月のはじまり。

気象ばかりでなく、世の中の動きまでもがおかしい昨今、

日本はこれからどうなってゆくのだろうか・・・。

現実に蓋をして、強がりばかり言っても、相手は見向きもしてくれず、ばらまく金もいよいよ底をつく。

想定外では済まされぬ激動の地球環境に国土はぼろぼろ。産業構造は大きく変化し、技術力も技術立国も昔の幻影 国を支え、生産を担う若者の姿もまた幻影。急激に高齢化社会 そして格差社会が進行中。

でも 不平不満の現実を眼をそらし、我が身を守ることに精一杯。

「明日は我が身」におびえながらも、今を追う。付け焼刃の取り繕いの取組ではどうにもならぬ日本の現実。

数が頼りの日本 政企業も官僚も日本の実態・現実をしっかりと見定めよ。

日本はこれから、今成長期を迎える国々とどのように組して行くのだろうか・・・。

とはいえ ぶつぶつ言っても 所詮 こちらも 打つ手を持たぬ後期高齢者。

成功体験 仲間意識にしがみついて「想定外」「付けを自己責任」と他人に付けを回して知らぬ顔 そんな老害リーダーに興味なし。若者たちの新しい国づくりに託して、若者たちに託す。

11月29日神戸新聞 「針路21」欄に誰にも言えぬそんな思いをすかっと切りだす内橋克人氏の評論が掲載されているので、 From Kobe 毎月のぶつぶつに変えて。ご紹介。

皆様には どううつるでしょうか・・・

来年は新しい若者の時代元年に舵を切ってほしい。

老害者たちは早くリタイアせよとひとりぶつぶつ。

2018. 11. 29. 神戸新聞(1・2面掲載)

「針路21」欄 内橋克人氏評論 整理転載

「安倍外交」の実相

針路21

客員論説委員
内橋 克人



目立つ内外の食い違い

針路21

国を危うくする言い繕い

時の政権にとって「首脳会談」は効果絶大なパフォーマンスの場である。安倍首相とトランプ大統領との会談はすでに3回、プーチン大統領とは2回に及ぶ。各国トップと親しき握手を交わすシーンは国民の目につくわけられ、「外交の安倍」が盛り込まれる。米朝首脳との首脳会談の成功は、その安倍外交に際立つ三つの特徴がある。まず首脳会談で話し合われ、何が合意されたのか、会談後に明なされ、両首脳は記者会見で交談内容をめぐり、トランプ氏の会談、北方領土返還をめぐるプーチン氏の会談、いずれも直後に明なされた合意の中身は両首脳間で隔たりが大きい。第二にそれら外交パフォーマンスには半土座が用意される。9月末、国連総会後の記者会見でトランプ氏は「日本はすごい量の防衛費を来国から買うことになった」と明かした。が、安倍首相自身はまた黙して語った。第三に国連で重要法案審議中であり、お構いなく足げ海外に出向く。経緯は首脳の大集結が、お供する。「外交の安倍」は向を生んだ。冷静な様子が求められる時がきている。

国会の首脳会談に合わせて事前、事後に新しい言葉を駆使し、ねり出される。森友・加計問題では公文書まで捏造された。同じ手法の援用が、国際会議の場で常套手段は、日本という国の信用が問われないまま話題の「日本通商交渉」入は「物品協定」「TAC」なのか、それとも「自由貿易協定」「FTA」を目標とするのか、日米間の深まる認識格差が典型といえる。

前回は「自由貿易協定」「TAC」など、モノの出入りについての関係交渉であり、後者はサービス貿易交渉である。後者は投資や金融、金通、通関、サービス貿易協定にわたる貿易交渉交渉となる。それを多国籍ではなく、日米間での取り決めをいうのだ。

今月13日の安倍首相乗来中のベネズエラ大統領との共同記者会見、ベネズエラ氏の発言をめぐって日本メディアは混乱した。同氏の発言が「TAC」に誤って転写された。NHKニュースはすぐ訂正を迫られた。「ベネズエラはTAC」とはついていない。日本政府は強弁する。

「Trade Agreement on goods」、略して「TAC」「日本製・造品」である。安倍首相が繰り返す「自由貿易協定」「TAC」は全く異なる。との発言を合わせて「くり出された。ちなみに記者会見でのベネズエラ氏の発言は「Bilateral Trade Agreement」という(2)国連協議の意」という。

「TAC」は国内向けの通商あり、それをやり取りする。さらなる難問が待ち構える。すなわち米国の「対日貿易」が世界貿易機関(WTO)加盟国すべての国に適用されることになった。WTO協定(第1章第1項)「最恵国待遇」の原則。いづれかの国と与える最も有利な待遇を、他のすべての加盟国にも与えなければならない(という)もの。

唯一の例外規定が「TAC」なのであり、筆者は8月26日(日本時間27日未明)の首脳会談後からその指摘した(NHKラジオ、農林新聞10月1日など)。A P通信はその日のうちに「TAC交渉で日本同意」と報じている。自動車への高関税撤廃の発動がトランプ氏(露)の主張の裏切った。

まず「TAC」、次いで「TAC」国内世論を真の狙いとする。安倍外交の一段落分岐式である。日本側で「食い違い」をみせて、その実、ひそかに「合意」が形成されている。その官邸筋の筆書きが明かした。農林省の大躍進はもう既定路線だ。

こうした「食い違い」はプーチン大統領との首脳会談においても繰り返された。

日本の安倍首相が先提議してきたとプーチン氏は国メディアを前に口にした。農林、食料2島の先行返還を合意した。というのだ。しかし安倍首相は「あくまで4島だ。2島先返還はない。方針は変わっていない」と強弁を続ける。

強弁が自派と保守本能が一見巧みな言い繕いをねり出さず、内外で食い違いを分ける外交手は国家的リスクを伴う。国民の「知る権利」と「安全保障の確保」の両方を支える「フツネ原則」の再確認が、日本国政府の緊急課題である。

つちがし、かつ、評論家

「安倍外交」の実相

針路21

ご興味くだされば、上記内橋克人氏の評論 下記サイトにありますので 拡大してご覧ください。

URL: <http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/2018mutsu/fkobe1812uchihashi.pdf>

空虚な言葉が氾濫する社会 今を感じる違和感を作品に

空虚な言葉が氾濫する社会

「旅の最中はキャーキャー楽しんでたので、一緒だった友人はショックを受けたみたい」と語る本谷有希子さん



きっかけは昨年、友人と行った海外旅行だった。期待した街の雰囲気と違ふ。友人ともぎくしゃくする。陰湿なムードなのに、スマートフォンで撮った写真は楽しげだ。「写真を見返していると、なんつまらない場面でもポーズとか取って楽しそう。空っぽだって分かってるんだけど、自分の脳内に快樂物質みたいなものが出ていて楽しい」2016年2月の芥川賞受賞後、作家の本谷有希子さんは、40歳目前のハネケンは友人のヤマコ、づっちとマレーシアに向かう。常にスマホで自分たちを撮影してすぐさま会員制交流サイト（SNS）

本谷有希子さん新著

今感じる違和感を作品に

静かに、ねえ、静かに、
本谷有希子

で共有し、一緒にいるのにLINE（ライン）でも話す3人。旅でのちょっとしたトラブルや不快な要素が写真に写り込んだら削除する。深刻な危機が近づいてもラインでのんきに会話を続けるだけ。「見たくない現実が大きいほど、逃避する力も巨大になる。そのエネルギーを書き込んだ」SNSに執着する3人とも仕事は不安定で貧しく、年齢も直視しない。ハネケンは「友人と楽しいことをシェアしたり、嫌なことにウケたりすることで、現実を僕ら

なりのいい感じに編集して、いける」と強がる。痛々しい彼らを本谷さんは執拗に描く。「どこかで自分だと思つて冷やかに罵詈雑言を見ているから、容赦なく突き放して書ける」

ニュースで報じられる、事件や災害で亡くなった人のラインのやりとりへの違和感もヒントになった。「生死に関わる文面でもあつたらんと明くる、ネガティブなムードを持ち込ませない。送信の音も間抜けで全てのシリアスを除外する」

それでもラインは多くの人ととつてコミュニケーションの中心だ。陰のない、明るく、空虚な言葉ばかりが氾濫する私たちの社会。誰でも思わず「静かに、ねえ、静かに」と

文化情報

アジア図書館協会「あなたが留めてみたい」19日19時、大阪市東淀川区淡路の同図書館。ベトナムからの留学生らが増える中、ベトナムを理解するのが狙い。講師はベトナム出身のグエン・ティ・フエン・チャンさん。言葉や文化などを紹介する。1300円。定員20人（要電話予約）。同館06・63321・18039

ご興味くだされば、上記の記事 記サイトにもありますので 拡大してご覧ください。

URL: <http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/2018mutsu/fkobe1812motoya.pdf>